

松江スポーツコミッション 第7回交流ミーティング（だんすぽ）開催報告

開催日 2026年5月11日(月)

第1部 16:15～

場所：松江市役所第一常任委員会室

参加者：69名（事務局除く）

内容：

○金井会長挨拶

○上定市長挨拶



○参加者自己紹介



○パネルディスカッション

テーマ「スポーツの力×まちの力 ～私たちができることを見つけよう～」

【パネリスト】

田部 長右衛門 氏（松江商工会議所 会頭）

広瀬 健太 氏（島根スサノオマジック ゼネラルマネージャー）

田部 実智代 氏（山陰合同銀行バドミントン部 監督）

上定 昭仁 氏（松江市長）

【ファシリテーター】

高岡 敦史 氏（岡山大学大学院教育学研究科 准教授

おかやまスポーツプロモーション研究会 副代表）



会場のお花は草月会島根県支部、ステージ・照明等は Plus Value の皆さまにご用意いただきました！

参加者の感想・印象に残った話（一部抜粋）

- ・スポーツを身近に感じられる環境づくり、市民と選手の距離感が近いまちづくりを地域全体でやっていくことが大切だと思った
- ・チームが強くなるのが先か、まちづくりが先かというテーマは非常に考えさせられた。まちなくしてスポーツ振興はありえないと思った。
- ・スポーツを通じて子ども達が夢を見ることが出来る地域づくりが大切だという話。
- ・お金をかけて選手を獲得するのではなく、選手を育てていくことの大切さが印象的だった。
- ・ごうぎんの選手を宣伝などに使ってもらい、知名度をアップしたいという話が印象に残った。
- ・子供向けのスクール開催といった、選手と地域が交流している話が聞いて良かった。
- ・インフラ整備にスポーツを掛け合わせることで経済発展に繋がるということは興味深かった。
- ・交流人口増加のためには、エリアを超えてコンテンツを仕掛ける必要があるという話。
- ・スポーツ選手を地元企業で雇用するニーズが高いと思った。
- ・総合体育館は駅前であるという考え方は印象に残った。

○告知・イベント等のお知らせ

スポーツコミッション事務局「ホームページ開設、ボランティアバンク募集開始」
松江市スポーツ・文化振興財団 6/20(土)「市民体力テスト」

第2部 18:00～

場所：松江市役所 2階テラス 参加者：50名（事務局除く）

